

校長室より

令和 3年10月29日
校長 植野 博之



10月当初は、暑い日々が続きましたが、最近は一気に肌寒ささえ感じる今日この頃です。

気温の急激な変化で体調も崩しやすい季節ですね。

コロナ感染も今は少し落ち着いてきましたが、また冬場へ向けて、引き続き感染対策も気をつけていきます。

児童生徒達は11月6日(土)に予定されている文化祭(ステージ発表等)へ向けて今、頑張っています。

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会 第19回和歌山かがやき展



10月30日(土)~11月21日(日)にかけて、紀の国わかやま文化祭2021が開かれます。

和歌山県での全国大会で、文化的催しや作品展示等、文化の祭典が県内各地で実施されます。

11月13日(土)~21日(日)には、和歌山かがやき展という県内の支援学校や支援学級の児童生徒作品が和歌山ビック愛に展示されますので、またご覧いただければと思います。



一学部（和歌山病院入院生） 青空の下、煙樹ヶ浜にて音楽会！

10月12日 一学部の生徒は、煙樹ヶ浜にて音楽会をしました。和歌山病院入院生は、今年度、コロナ禍で修学旅行や宿泊、校外学習も出来にくい中、先生達が何かできないかと考え、近くの煙樹ヶ浜での音楽会を検討してくれました。

本校の嶋田先生の奥さんが声楽をされてるので、その友人と共に晴天の松林に囲まれた煙樹ヶ浜にて、童謡やいろんな歌と演奏を聴かせていただきました。

空気が一変する位、すばらしい雰囲気でも子供たちも良い思い出の1日になったと思います。



二学部高等部3年生（通学生）修学旅行

10月20日（水）～22日（金）にかけて高等部3年生が、和歌山県内の修学旅行に行ってきた。

昨年度から、コロナ禍の中で延期が続いていましたが、天候にも大変恵まれた中、和歌山県の北は加太の友ヶ島から南は那智勝浦まで2泊3日、とてもよく歩き、よく食べて、よく学べた修学旅行となりました。

遠隔で、家庭や学校からズームで参加した生徒も含め、和歌山県内をしっかりと学び、知ることができた修学旅行となりました。

生徒達からは歩き疲れたけど、とても楽しかった。海鮮丼がとても美味しかったとのこと。

一日目 湯浅醤油作り



二日目 梅ジュース作り



三日目 那智勝浦

